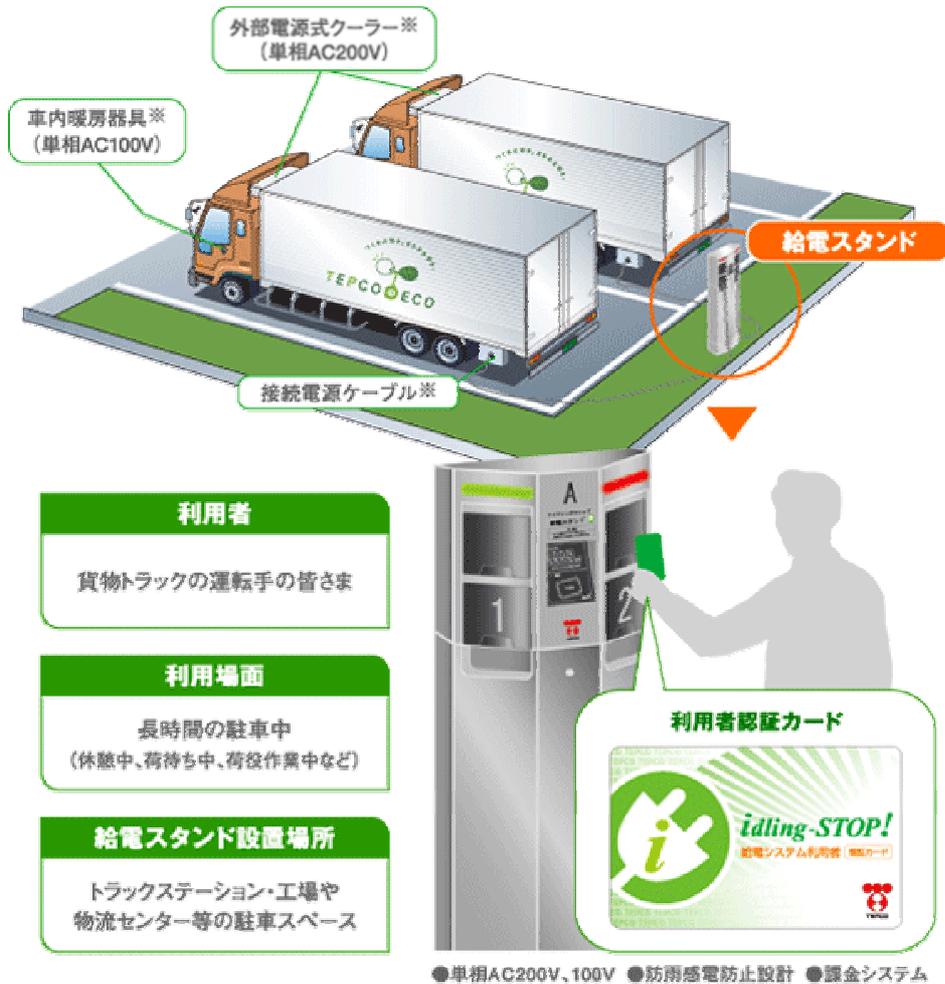
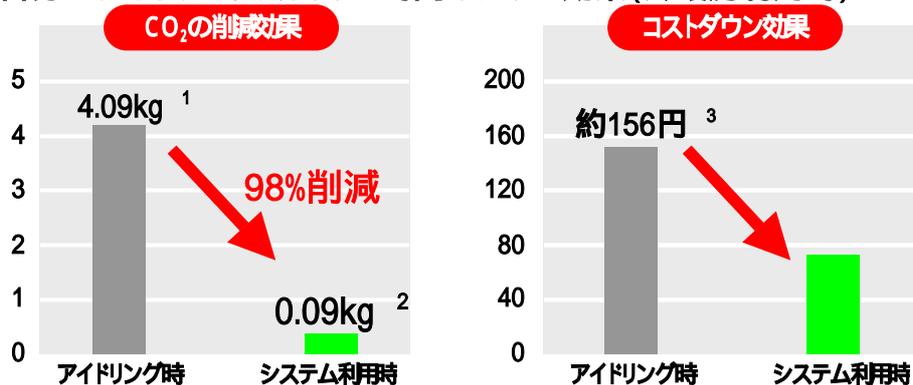


1. 外部電源式アイドリングストップ給電システム全体イメージ



※本システムの利用に当たっては、車両搭載用外部電源式クーラー（200V）、車内暖房器具（100V）、接続電源ケーブルを、用者の皆様にご用意いただく必要があります。尚、接続電源ケーブルは、当社推奨のものをお使いください。

2. 大型トラック1台分のアイドリングストップ1時間あたりの効果(冷暖房利用時)



1 軽油のCO₂ 排出係数 = 2.62 [kg - CO₂ / L]
 (環境省「温室効果ガス排出量算定・報告マニュアル」ver.1.2 :平成19年2月公表より)

2 一般電気事業者10社のCO₂ 排出係数 = 0.425 [kg - CO₂ / kWh]
 (電気事業連合会「電気事業における環境行動計画」平成18年9月22日公表より)

3 大型トラックの燃料消費量 = 1.56 L / h (代表的な数値として環境省HPより引用)
 軽油単価: 100 円/L と仮定

なお、天候、気温、クーラーの温度設定、車両の整備状況、燃料費の変動等、その他様々な要因により、CO₂ 削減量やコストダウン効果は変動いたします。

上記の効果は平成17年8月1日から平成18年10月31日に行った本システムの実証試験から試算しています。

3. 外部電源式アイドリングストップ給電スタンド完成式

日時： 7月17日(金) 13:30~14:30

場所： 中央自動車道 ^{だんごうさか} 談合坂SA(上り線)
 新名神高速道路 ^{つちやま} 土山SA(上り線)

主なイベントの内容：

テープカット

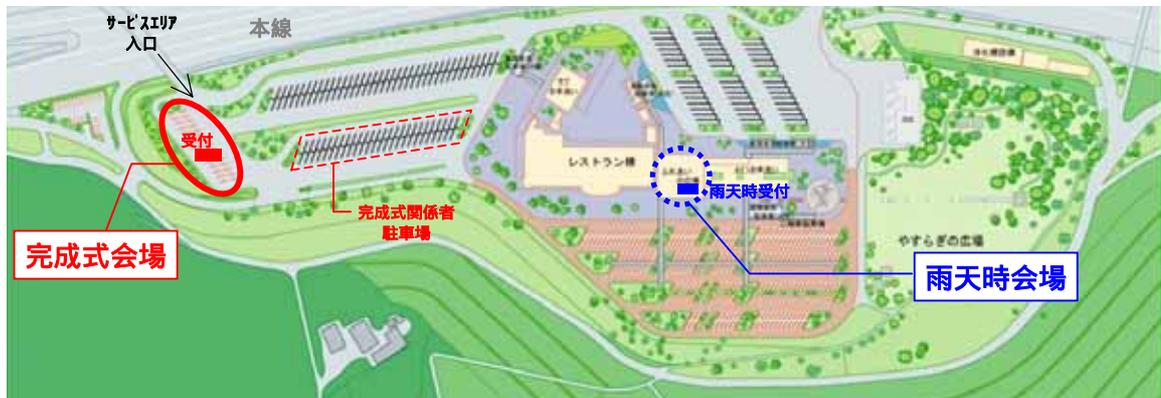
停車中のトラックで、外部電源によるクーラー稼働のデモンストレーション
 SAの環境への取り組み紹介(エコツアー)

位置図：



完成式会場

中央自動車道 談合坂SA(上り線)



新名神自動車道 土山SA(上り線)

